

広報 (R) ごしよがわら

発行 五所川原市

〒037

青森県五所川原市字岩木町12

☎0173-552111代

編集 総務部秘書企画課

印刷 南北斗オフセット

市の人口 総数52,203人 (男25,215・女26,988) 世帯数14,730 (10月31日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)

松野木小が研究発表

本市で第24回青森県統計大会

県民に対する統計思想の普及と高揚を図ろうと十一月十五日、市中央公民館で県と本市などが共催の「第二十四回県統計大会」が、約六百五十名出席して開かれました。

大会では、県知事代理の岩瀬多喜造副知事のあいさつの後、森田市長が「県内各地からご臨席の各位に心から歓迎を申し上げると共に、本大会を契機として互いに情報を交換し連帯を深め、統計事業が一層推進さ

れるよう期待します」とあいさつ。

引き続き、統計業務に功労のあつた方々への表彰が行われました。

その後、総務庁長官代理の梅崎靖同庁統計局統計基準部調査官、県議会議長代理の長峰一造県議、川浪直治市議会議長の三人がそれぞれ祝辞を述べました。

同大会では、県統計教育研究指定校である松野木小学校(太田正巳校長 児童数五十四人)の六年生六人

(長尾秀奇さん、斎藤寛之さん、長内美那子さん、間山良行さん、成田奈実子さん、工藤真理子さん)指導土岐千鶴子教諭)が「未来にはばたく五所川原―西北の中心城市」と題して、五所川原市の現状を地理、人の動き、交通などから分析

いろいろなデータをもとに、スライドを使いながら市の未来への提言を元氣よく発表。さらに本市の野呂殷文さんが、これまでの調査員としての体験を発表し、それぞれが感銘を与え大きな拍手を受けました。

また、「アトラクション」として人形劇「津軽金多豆蔵」を木村幸八さんが公演し、

喝采を浴びました。

最後に、次期開催地であるむつ市の菊池二男助役があいさつし、大会を終了しました。

本市の受賞者は次のとおり。

総務庁長官表彰 坂本サツエ、五所川原市

農林水産大臣表彰 今実厚生大臣官房統計情報部長

表彰 小田桐武次
県知事表彰 三上秀夫、小田桐利信、前田忠孝

県統計協会会長表彰 小田桐長蔵、増田新吉、工藤武雄、増田武文、伊丸岡慶子、石田みつ子、野呂殷文 (敬称略)



歓迎のあいさつを述べる森田市長



市の未来像について発表する松野木小の児童達



調査員の体験を発表する野呂殷文さん

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和60年

No.604

12-1

わたくしたちの先人は、不換不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

毎号とじこんでください。後できつとお役に立ちます。

産業・経済の大動脈として重要な役割

交通渋滞解消に向けて大きく前進

国鉄五能線を跨いで、市街地中心部と五所川原駅東部を結ぶ市民待望の「新生大橋」が完成。十一月十三日にその渡り初めと開通式典を行い、完成を祝いました。

同大橋は、昭和五十二年に事業に着手し、約十六億五千万円の経費をかけて完成、延長四九四(うち橋長二二〇・九)メートル、幅員が一二メートル、七つの車道と両

側に二・五メートルの歩道がついています。

また橋の色は、新生・五所川原を表わすものとして鮮やかなブルーとなっています。

この日の午前十時三十分、花火を合図にテープカットが行われ、五一中のプラスチックバンドを先頭に木村武之助さん(下平井町)、山谷石蔵さん(岩木町)、神吉太郎さん(新町)、村田富造

さん(金山)の四組の親子三代家族と森田市長、来賓など約五十人が渡り初めを行いました。

この後、会場を大町のレストラン藤吉郎に移し、約百人が出席して式典を行い、森田市長が「新生大橋の完成は、二十一世紀における本市を中心とする西北津軽の時代をつくり上げていく先駆けとなるものであり、本橋の開通を契機として、

さらに五所川原発展のために頑張りたい」と式辞を述べました。

引き続き、建設省都市局長代理として同省の有木久和街路課長補佐、県知事代理として前多喜雄土木部長がそれぞれ「本橋の完成が、五所川原市の産業経済の発展と活力あるまちづくりに、大きな役割をなすものと期待します」と祝辞を述べました。

が完成!!



開通にあたって喜びのテープカット



4組の親子三代家族などによる渡り初め

国鉄五所川原駅東部には漆川工業団地、松島団地、青森職業訓練短大、中央公民館、五商高、五一中などがあり、本橋の開通によって、これらに対する利便性が一段と高まりました。

また、市街地の根本的な交通渋滞解消を図るため現在、本市と西郡を結ぶ「五所川原大橋」と「新津軽大橋」の二大橋建設も着々と進められており、このたびの新生大橋の開通は、交通渋滞解消に向けて大きく前進したものと いえます。

常任委員会の構成決まる

市議会臨時会

十一月九日、市議会臨時会が開かれ、四つの常任委員会の委員と三つの一部事務組合議会の議員が選任されました。

常任委員会(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎総務 外崎彦三郎、○平山則雄、宮川亮治、葛西取三、小田桐秀則、三上 理
- ◎経済 大野欽也、○吉岡 浩、川浪直治、鶴谷敏雄、寺田義雄、榎引英之
- ◎民生 前田清勝、○工藤善司、川浪重次郎

住みよい環境づくりの意識の高揚を図ろうと市市民保健協議会が市内の小・中学生を対象に行った作品展の入賞者を十一月七日、市働婦人の家で行いました。

特別賞の受賞者は次のとおり。

小学校の部

- 高松佳孝(標語 南小5)、下川原千晶(作文 栄小4)、福土和也

斎藤 昇、中村良雄、石岡 裕

△建設 浅川 勇、○渋谷守夫、山口徳二、泉谷正志、鎌田清夫、和島就蔵

一部事務組合協議会議員

- △西北五衛生処理組合 泉谷正志
- △西北五精神薄弱児施設組合 前田清勝
- △五所川原地区消防事務組合 斎藤 昇、葛西取三、鶴谷敏雄(敬称略)

住みよい環境づくりの意識の高揚を図ろうと市市民保健協議会が市内の小・中学生を対象に行った作品展の入賞者を十一月七日、市働婦人の家で行いました。

特別賞の受賞者は次のとおり。

小学校の部

- 高松佳孝(標語 南小5)、下川原千晶(作文 栄小4)、福土和也

(習字 栄小5)、館山拓也(図画ポスター 田川小1)、外崎一成(同 同小4)、藤森崎(同 同小5)、間山えり子(習字 松野木小3)、前田裕幸(標語 梅泉小6)

中学校の部

- 小笠原紀子(標語 一中2)、船水千賀子(作文 一中2)、桜庭倫子(習字 一中1)、山内孝子(作文 三中3)



待望の新生大橋

新生大橋全景（布屋町から駅東部を望む）

祝 新生大橋開通式典・祝賀会



開通式典であいさつを述べる森田市長



新生大橋完成を喜ぶ人々

五所川原市社会福祉大会



社会福祉大会であいさつを述べる森田市長

市社会福祉大会を開催

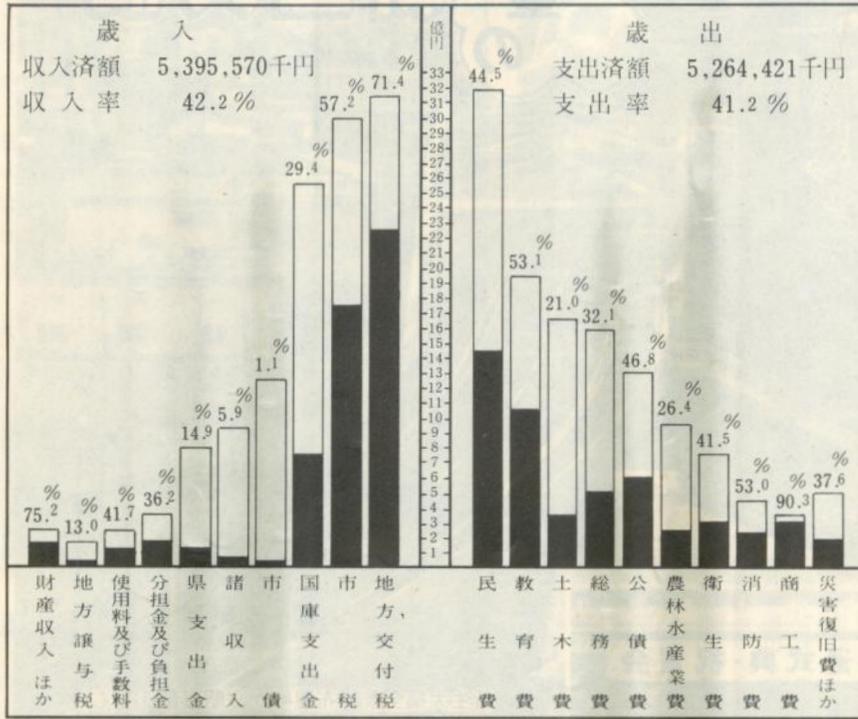
第二十八回市社会福祉大会が十一月六日、市民文化会館で市民約三百人が出席して開かれました。式典では、平山誠敏市社会福祉協議会長が式辞を述べた後、森田市長が「本大会を契機として、当地域の福祉が今後一層推進されるよう期待します」と祝辞を述べました。引き続き県知事代理の藤森猛西北地方福祉事務所長、県議会議長代理の榎引留吉県議、金谷正弘

県社協副会長、川浪直治市議会議長がそれぞれ祝辞を述べました。その後、長年にわたり社会福祉活動に従事された中泉の成田辰雄さんなど四十三人、三十七団体に表彰状、感謝状の贈呈が行われました。最後に、受賞者を代表して成田辰雄さんが「本日の榮譽を忘れることなく、今後とも社会福祉の向上に尽くします」と謝辞を述べ、式典を終わりました。なお、同大会では式典に先立ち第四中の生徒などによる意見発表、青森職業訓練短大の辻茂校長の「近代産業の発達と青森の地域社会」と題する講演が行われました。

同大会では式典に先立ち第四中の生徒などによる意見発表、青森職業訓練短大の辻茂校長の「近代産業の発達と青森の地域社会」と題する講演が行われました。

昭和60年度一般会計歳入歳出予算執行状況

歳入歳出予算額 12,792,211千円



五所川原市の財政状況を公表します。
五所川原市長 森田 稔夫

市の財政状況

(昭和60年9月30日現在)

この「五所川原市の財政」は、市の財政がどのよう
に運営され、どのような状況にあるかを知っていただ
くために公表しているものです。
今回は、昭和六十年度予算の執行状況と昭和五十九
年度決算の状況を公表します。

昭和59年度一般会計決算状況 (見込み)

(単位：千円、%)

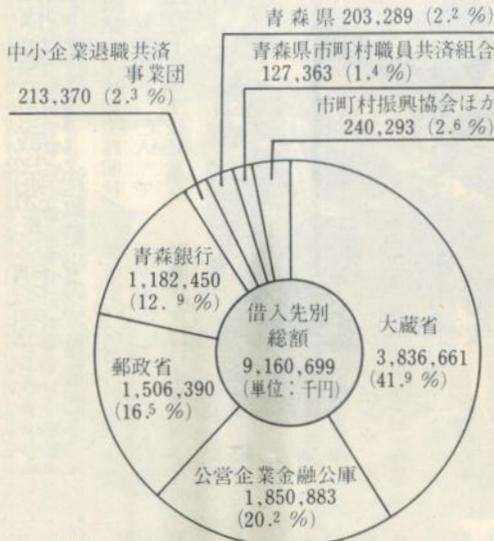
歳入区分	収入済額	構成比	歳出区分	支出済額	構成比
1 市 税	2,928,337	23.9	1 議 会 費	138,695	1.1
2 地 方 譲 与 税	107,741	0.9	2 総 務 費	1,511,592	12.4
3 自動車取得税交付金	58,883	0.5	3 民 生 費	2,823,694	23.2
4 地方交付税	2,975,813	24.3	4 衛 生 費	757,820	6.2
5 交通安全対策特別交付金	10,740	0.1	5 労 働 費	90,246	0.8
6 分担金及び負担金	386,589	3.2	6 農 林 水 産 業 費	902,415	7.4
7 使用料及び手数料	188,402	1.5	7 商 工 費	290,964	2.4
8 国庫支出金	2,788,577	22.7	8 土 木 費	1,999,326	16.4
9 県支出金	641,878	5.2	9 消 防 費	451,929	3.7
10 財産収入	132,385	1.1	10 教 育 費	1,611,963	13.2
11 寄 附 金	1,800	0.0	11 災 害 復 旧 費	386,160	3.2
12 繰 入 金	76,556	0.6	12 公 債 費	1,198,077	9.8
13 繰 越 金	81,596	0.7	13 諸 支 出 金	27,699	0.2
14 諸 収 入	772,669	6.3	14 予 備 費	0	0.0
15 市 債	1,106,700	9.0			
合 計	12,258,666	100.0	合 計	12,190,580	100.0

昭和59年度特別会計決算状況 (見込み)

(単位：千円、%)

会 計 区 分	取 入 済 額	収入率	支 出 済 額	支出率
国民健康保険事業勘定特別会計	2,743,031	94.6	2,653,632	91.6
高等看護学院特別会計	53,910	98.1	53,910	98.1
長者森平和公園造成事業特別会計	7,060	93.0	4,453	58.7
下水道事業特別会計	1,071,973	99.4	1,071,973	99.4
老人保健特別会計	1,336,204	97.6	1,330,206	97.2

一般会計現債額

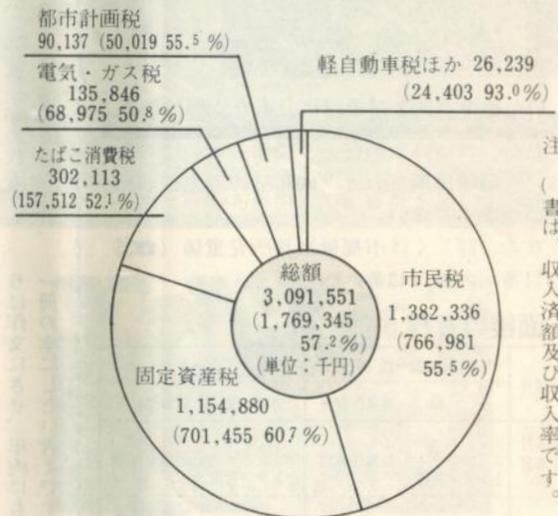
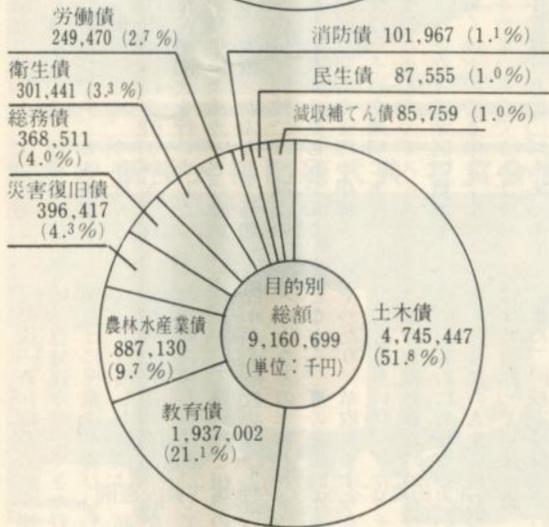


昭和60年度特別会計予算執行状況

(単位:千円、%)

会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定特別会計	2,931,590	994,508	33.9	1,083,396	37.0
高等看護学院特別会計	53,878	1,589	2.9	20,265	37.6
長者森平和公園造成事業特別会計	3,943	6,169	156.5	841	21.3
下水道事業特別会計	1,020,893	362,316	35.5	372,427	36.5
老人保健特別会計	1,452,718	595,872	41.0	616,147	42.4

昭和60年度市税の状況



注 () 書は、収入済額及び収入率です。

年賀状の受け付けは12月15日から
お早めに準備を

※お手数でもあて先ごとに「五所川原市内」、「青森県内」、「県外」に分けて、上部にふせんをつけてください。ご協力をお願いいたします。

— 五所川原郵便局 —

（公）開（講）座

▽日時 十二月十一日(水)午後一時三十分
 ▽場所 青森職訓短大(飯詰)
 ▽テーマ 「歴史を創る歯車」
 — 広域地域活性化への試案とその成果 —
 ▽講師 戸 館 昭 吉氏
 主催 青森職訓短大
 後援 五所川原市

戦死者の遺族に対する 特別弔慰金の請求について

▽相続人請求
 請求すべき遺族が本年四月一日以降死亡している場合は、その相続人が請求できます。

▽請求手続
 戦死者及び請求者の戸籍謄・抄本等及び印かんなどが必要です。

▽請求期限
 昭和六十三年六月十三日。

① 戦死者の死亡年月日が昭和六年九月十八日以降で戦争により死亡した人。
 遺族は本年四月一日(以下「基準日」)現在において、戦死者にかかる公務扶助料・遺族年金等の給付を受けている人がいない場合であること。

なお支給される遺族の範囲など詳しい事は、市の市民課恩給担当(☎352111番 内線二八〇番)または県障害福祉課 援護班へどうぞ。

☆☆☆ 県下俳句大会 ☆☆☆

五所川原俳句会(成田千空代表)主催の県下俳句大会が11月4日、市民文化会館で開かれました。

同大会には、県内各地から俳人約60人が参加。宿題と「岩木山」、「大根」、「豊作」の3つの席題で行われ、参加した人達の中には、岩木川の堤防へ行き岩木山を直に眺めながら作句する人もいるなど、皆真剣な表情で取り組んでいました。

席題、雑詠総合の上位入賞者は次のとおり。

- ①成田千空(五所川原) ②長内草骨(金木)
- ③三上北人(五所川原) ④佐藤正賢(弘前)
- ⑤鳴海柘山(黒石)



県下俳句大会会場

61年度保育所入所申請にともなう面接調査

日時、場所は次のとおりです。おいでの際は、「健康保険証」と「60年分の源泉徴収票」をご持参ください。

なお、詳しくは市福祉事務所児童係(☎35) 2111番 内線 243番)へどうぞ。

面接の日程

面接日	午前(9:30~12:00)		午後(1:30~4:00)	
	会場	対象保育所	会場	対象保育所
12月16日(月)	コミュニティセンター長橋	長橋保育園	コミュニティセンター七和	七和保育園
17日(火)	コミュニティセンター松島	津軽野保育園	コミュニティセンター飯詰	若葉保育園 たかたて保育園
18日(水)	コミュニティセンター中川	中川保育園	コミュニティセンター三好	三好保育所 蘆川保育園
19日(木)	コミュニティセンターさかえ	さかえ保育園 広田保育園	コミュニティセンターさかえ	梅田保育園 なほみ保育園
20日(金)	市民文化会館(2階会議室)	五所川原保育園 まつしま団地保育園 かまや保育園 新宮団地保育園	市民文化会館(2階会議室)	第一さつき保育園 さくら保育園 第二さつき保育園
21日(土)	梅沢地区研修センター	梅田保育園		
23日(月)	毘沙門長富コミュニティセンター	たかたて保育園		



収穫を喜ぶ沖飯詰小の児童達

沖飯詰小学校(工藤照秋校長 児童数二二〇人)では十一月七日、全校児童が

園で大根、カブなどを収穫し、閉園式を行いました。

収穫を感謝し閉園 沖飯詰小の学童農園

同校は昭和五十八年に、児童達に野菜づくりを通して農業生産の仕組みや、物を育てる心を養ってもらおうと県のモデル学童農園の指定を受けました。畑は休耕田を借り上げし、父母の協力

その後一斉に取り入れを開始。自分達が育ててきた野菜だけに児童達も喜びいっぱい。収穫した野菜は、高学年児童が漬物にし、給食の時間に味わうことになっています。工藤校長と担当の

協力で毎年少しずつ土盛してきたもので、面積は九〇〇平方メートルです。この事業は二年間のため、今年度からは市がこれを引き継ぎ、五月に開園式を行いました。

今年もスイカ、さつまいも、大根、かぶなど十種類を作付。同校では、開園の前に県農試木造砂丘分場を訪問、栽培や管理の指導を受け、それを適切に実行。

歳末たすけあい 運動にご協力を

「わかちあう幸せ」をスローガンに、十月から行われている赤い羽根共同募金。そのしめくくりとして十二月に行われるのが、歳末たすけあい運動です。昨年はこの一か月間で約七十五億円の寄付金が集まりました。今年も目標額、約六十八億七千万円を目指し、募金運動が行われます。

集まった寄付金は、ひとり暮らしの老人や寝たきり老人、手足の不自由な人などへの福祉のために活用されます。

一人でも多くの方が明るいお正月を迎えられるよう、あなたの「幸せ」をわけてあげてはいかがでしょうか。



健康 コーナー

みんなの健康教室へどうぞ

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。お気軽においでください。

今回のテーマは「食欲異常」

- ▷日時 12月20日(金) 午後1時
- ▷場所 市保健センター(旧警察署跡)
- ▷講師 川崎亮一先生(川崎胃腸科内科院長)
- ▷主催 北五医師会・五所川原市民保健協議会

街頭献血にご協力を

日	午 前		午 後	
	12日(木)	レストラン藤吉郎前 10:00~12:00		漆川 五一中通り東北電気 工事棟五所川原営業所前 1:30~4:00

年末融資のご案内

国民金融公庫では、年末商品の仕入資金、買掛、手形決済資金、ボーナス資金などを必要とされる方に対する融資を取扱っています。

- ▷貸付限度額 2,500万円以内
- ▷貸付期間
 - 運転資金 5年以内
 - 設備資金 10年以上(10年を超える取扱いも行なっています。)
- ▷利率 年 7.0% (貸付期間10年を超える場合は 7.1%)

※ご相談は、国民金融公庫弘前支店(☎0172366303)へ。

つくる健康 なくそう成人病

市では四十歳以上の方を対象に成人病の早期発見を目的とした一般健康診査を実施しています。

対象の方はぜひ受けるようになさってください。

職場等で受けられる方は除きます。

▽実施期間

十月一日から十二月二十七日まで。

▽時間

午前十時から午後三時まで。ただし西北中央病院は午前十一時まで。

▽受診方法

受診券を医療機関窓口にお出しください。受診券は市衛生課、市役所

各支所、実施医療機関でお受け取りください。

▽診査内容 問診、身体計測、理学的検査(打診、聴診、触診)血圧測定、検尿

また、医師が必要と判定した場合に精密診査が実施されます。

▽診査料金 一般健康診査 無料、精密診査千円。ただし七十歳以上の方、生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料となります。

▽問い合わせ先

市衛生課(☎352211番 内線二七二番)

農業者年金「経営移譲年金」 を受給中の皆さんへ

名義変更は完全にお済みですか！

あなたの行った経営移譲を再点検しましょう。

次の①～④の諸名義は、

経営移譲の受け手に変更されていなければなりません。これらを再点検し、名義の備わった経営移譲となるようになさってください。

- ①農産物の販売名義、肥料等資材の購入名義(例えば農協の営農口座等)
- ②所得税の申告名義
- ③農業共済組合、土地改良区、農協等の組合員名義

④転作奨励金等農業経営主として受け取る奨励金の名義

経営移譲後、一定年数が経過しているにもかかわらず、農業経営主の交代に伴い当然変更されるべき名義が、依然として経営移譲年金受給者に残っている場合には、経営移譲が実質的に行われているかどうか疑問が生じます。そして、年金の取り消しや支給停止にまで及びかねません。早急に

変更手続きをとってください。

※経営移譲を行わず農業者老齢年金のみを受給されている方には直接関係ありません。

国民年金の 保険料は

忘れないで納めましょう

サラリーマンなどの厚生年金保険料は、給料から差し引かれますが、国民年金保険料は自主納付のため、ともすれば納め忘れの人もあります。

しかし、納期限内に納めておきませんと、不慮の事故にあった時などに支給される障害年金や母子年金を受けることができないこと

せん。お問い合わせは、市農業委員会事務局(☎352211番 内線二二九・二三〇番)または農協へ。

また、未納のままにしておきますと納付期間が不足となり、将来老齢年金が受けられないことにもなります。長い老後生活の支えとなる国民年金も、毎月の納付の積み重ねです。

いま一度確かめて、必ず納期限までに納めましょう。

実施医療機関	
小笠原内科医院	田辺胃腸科外科医院
兼平内科小児科医院	対馬内科小児科医院
川崎胃腸科内科医院	中村内科医院
富田胃腸科内科医院	増田病院
西北中央病院	松野医院
木村内科医院	復明堂医院
白生会胃腸病院	森田診療所
佐々木医院	三好診療所
佐藤内科小児科医院	森内科小児科医院
佐藤外科胃腸科医院	江渡医院
荘司内科医院	健生病院五所川原診療所
白戸胃腸科外科医院	

※都合の良いところで受けて下さい。

身体障害者の職業訓練生入校あんない

▽応募資格

- ①義務教育修了者又は、これと同等以上の学力があると認められる身体障害者の方。
- ②身体障害の程度は、伝染性疾患、精神疾患、てんかん性疾患、及び症状の固定していない方を除き1年間の訓練に耐えられる方。

▽募集科目及び定員

電子機器科	10名	洋裁科	20名
和裁科	10名	製版印刷科	10名
製本科	10名	軽印刷科	20名
製くつ科	10名	義肢装具科	10名
理容科	20名	経理事務科	20名
デザイン科	20名		11科 160名

▽訓練期間

1か年(昭和61年4月から昭和62年3月まで)

▽選考方法

作文、面接及び適性検査による。

▽願書提出先

各市町村を管轄する公共職業安定所

▽願書受付締切

昭和60年11月15日(金)中学校及び高等学校卒業見込者

昭和61年1月10日(金) 一般の身体障害者

昭和61年2月10日(月) 及び新規学卒見込者

▽選考日時

昭和60年12月2日(月)中学校及び高等学校卒業見込者

昭和61年1月24日(金) 一般の身体障害者

昭和61年2月24日(月) 及び新規学卒見込者

▽選考場所

宮城身体障害者職業訓練校

詳しくは、国立宮城身体障害者職業訓練校(仙台市台原5丁目15番1号 〒983 ☎仙台(0222)333124番)へどうぞ。

「夜勤専従看護婦を募集」

西北中央病院

▽応募資格 看護婦免許を持つている人。

▽採用人員 若干名

▽採用期日 随時

▽提出書類 履歴書

詳しいことやお申し込みは、市立西北中央病院管理課庶務係(☎3531-111番 内線二七九番)へどうぞ。

休日・夜間の急病は!

在宅医師の紹介は消防署(☎352-019番)へ(救急医療部会)

特設人権相談所を開設

お気軽においでください

第三十七回人権週間(十二月四日から十日まで)を記念し、相談所を開設します。

お気軽にご利用ください。はじめ、家庭内のいざこざ、借地、借家、金銭貸借、戸籍・登記、相続、離婚、

損害賠償等の相談に応じます。
▽日時 十二月七日(土) 午前十時から午後三時まで
▽場所 丸友デパート二階催事場(大町)
▽相談員 人権擁護委員、法務局職員

みんなで守ろう納税期日
12月28日は市県民税四期
国民健康保険税四期の納期限です

短歌

五所川原短歌会

亡き父の植えし国光の樹いまはなくふじも居れば寒降り継ぐ 関 喜代栄

一家族三夫婦幾組渡らせて新生大橋ながく栄えよ 山上 和美

散る木の葉少なくなりてみぞれ降る梵珠嶺いか白く見えつつ 小笠原俊亮

刈り終えて畦に積まれし稂の山運び出す間の空に星輝る 岩谷 明雄

風邪ひきて来し待合室に高令者あまたカルテの呼び名待ちをり 大久保勤三

「ゴミの収集は十二月三十日まで」

今年のゴミの収集は、十二月三十日(月)まで行います。
来年は、一月四日(土)から平常どおり収集に当たります。
また、野里埋立地の燃えないゴミの引き受けは十二月三十一日(火)まで、また来年は、一月三日(金)から平常どおり引き受けま

たります。
燃えるゴミ、し尿とも来年は一月四日(土)から平常どおり引き受けま

冬期間は積雪のため、ゴミ収集車の通行が困難になることがあります。このため、十二月十六日(月)から来年三月三十一日(月)まで次表

「ゴミの集積場所を変更」

冬期間ご協力をお願いします

町名	冬期間収集を中止する場所
東町	全町内
幾島町	八木公園の中
川端町	大丸古川裏通り
川端町	食事処弥生前(元菊の湯跡地)
中平井町	田辺旅館宅通り
下平井町	五所川原ラジエーター店奥通り
下平井町	老人ホーム横通り
下平井町	小川種店奥通り
下平井町	川口整骨院前
下平井町	宮崎古物店奥通り
湊	鉄橋付近